

大芦小学校意見交換会

令和4年9月29日(木) 19時00分～
大芦小学校体育館

① 参加者
13名

② 出席者
齊藤部長 上岡副部長 鳥沢副部長 新井主査 堀主任 小板谷主事

③ 以下、主な意見要旨

保護者①	<p>・PTA 執行部から提出した意見書について、審議会での審議、教育委員会からの回答があったが、納得いかない部分があった。</p> <p>平成 27 年に適正配置等の考え方が示されたが、現在のコロナ禍において当時決めたもので現状も進めるのはどうかと思う。</p> <p>大芦小学校は学級閉鎖もない。吹上小学校では物理的に密になるため、何も危険がないというのは納得がいかない。</p> <p>⇒小規模校であるからコロナに感染しないという事ではない。小規模校でも感染のリスクはある。家庭内感染が大部分であり、感染対策をしっかりとやる中では、学校でのクラスターが発生している状況ではないことから、人数の多い学校、少ない学校というのは、あまり関係がなく、学校が起因しているという事ではない。</p>
保護者②	<p>・同じような教育環境スタイルでやらなきゃいけない理由があるのか。</p> <p>・大芦小学校ではコロナ禍であっても運動会を6学年全て一緒にやったことで、児童のチームワークが見られた。吹上小学校では少なくとも昨年、一昨年は出来ていないと聞いている。</p> <p>この差が出てきているのはなぜか。このことを踏まえても、学校ごとに違って良いのではないか。</p> <p>⇒学校ごとの特色はもちろんあっても良いと考える。</p> <p>ただ、ある程度の人数がいれば、例えば体育では集団でのスポーツなどが出来るが、少ない人数であると出来ない。</p> <p>その他、例えば、算数などにおいて、少人数学級といった児童の習熟度に分かれた授業が出来ないなどがある。</p> <p>また、小規模校の場合は、教職員の人数も少ないため、一人一人の負担が大きくなる。子どもたちに向けるべき時間が県や国からの調査等、校務の時間にとられてしまうという弊害もある。</p>

	<p>新型コロナウイルス感染症に関しては、1年前や2年前と社会情勢が変わってきているため、今後も学校ごとの判断により運動会等のやり方も検討していくものである。</p>
保護者③	<p>・吹上小学校から下忍小学校の方に児童を送り、大芦小学校が吹上小学校に入った場合、吹上小学校の先生の数を減らすことにはならない。</p> <p>先生のみ手がいない中で、統合により、先生の数が減らないのであれば、先生を確保することにはならないのではないかと。</p> <p>⇒先生の数を減らすことが目的ではなく、ある程度の教職員数を確保することで、教職員一人の負担を減らすものである。</p> <p>また、吹上小学校に小谷小学校や大芦小学校の児童を入れたがために、北新宿の児童を下忍小学校に送るわけではない。</p> <p>一つの小学校から、同じ中学校に進学できるように改善しているものである。</p> <p>大芦小学校と吹上小学校との統合については、すぐに統合するわけではなく、見込みとして令和10年度では5人、9年度も一桁となることから、複式学級も想定されてくるため、将来を見据えた形で意見交換しながら検討していきたいというものである。</p>
保護者④	<p>・令和6年時に5年生、下の子は小学校1年生になる。</p> <p>在校生と新1年生が令和6から9年の間にいた場合、順次転校させていくのか、卒業までいられるのか、兄弟関係によって変わるのか。</p> <p>⇒例えば、令和8年度に統合となった場合、児童は全員吹上小学校に転校となる。</p> <p>笠原小学校と鴻巣中央小学校の際と同様の対応となると考える。</p> <p>・何年と決まった段階で、在校生だろうが、新入生だろうが全員が新しい学校へとなるのか。</p> <p>⇒例えば令和6年度だとした場合、令和5年度の新入学児童については、既に一年後の統合が見えているため、例外的ではあるが一年前に認めている現状がある。</p> <p>・6～9年の間で移行していくのではなく、その間に何年と決定していくという事なのか。</p> <p>⇒お見込みのとおり。</p> <p>令和9年に9人、10年には5人など、児童数が一桁であった場合、子どもたちの関係性が固定化されることや、男女比が偏るなど、子どもたちにとって良い環境とは言えないから、再編に向けて検討していきたいと考える。</p> <p>・体操着等の学用品については、どのようになるのか。</p> <p>⇒教育委員会において、学用品で必要なものは補助していきたいと考えている。</p>
保護者⑤	<p>・子どもが6年生の時点で、吹上小学校に行くこととなった場合、アルバム等と一緒にたくなるのは嫌である。思い出も感謝もなく母校とも感じないと思う。</p> <p>統合ありきで進んでいる状況、もう決まっているのではと思わず参加しない保護者もい</p>

	<p>る中で、最短日程で進んでいってほしくはない。</p> <p>子どもの意見等も考えてほしい。</p> <p>⇒学校がなくなることが淋しいと思うことは当然にあると思う。</p> <p>笠原小学校の例として、統合後にアンケートを取ったが、統合前のアンケートとは違い、前向きな意見が見られた。順応性の高さは感じるが、全ての子がそうではないと承知しているため、大芦小学校においても、最短で実施することを目的とするのではなく、意見交換会を継続していきたい。</p> <p>児童数が1桁になるなど余りにも少ない人数であった場合は、逆に可哀想であるため、それまでには再編に向かっていきたい。</p> <p>アルバムについては、笠原小学校の際にも閉校記念誌として作成した。</p>
保護者⑥	<p>・6年生の子は卒業間際でこのような話があり悲しんでいる。</p> <p>4年生と2年生の子は移り変わりに弱いため、子どもが慣れるのに時間がかかり不安定になることが心配である。笠原小学校でもあったと思うが、どのようなケアを考えているのか。</p> <p>⇒笠原小学校の例では、不登校であった子もいたが、学校に来ることができたという良い面があった。このような児童に関しては、学校同士が連携し、見守っている状況であった。クラス編成においても笠原小学校の子どもでグループを作るなどしている。</p> <p>・現在は検討しているわけではなく、学校任せという事か。</p> <p>⇒教育委員会としてももちろん、学校と情報共有し、個人個人の状況を承知しており、統合の一年前から教職員を増員するなど、学校と教育委員会で連携し対応しているため、学校任せということはない。</p>
保護者⑦	<p>・スクールバスについて、2km以上であればバスが出るとの事だが、登下校支援についてはどう考えるか。</p> <p>⇒市の基準としては直線距離2km、国の基準は実測で4km。大芦地域については、現在のところ統合となった場合でもバスを出す予定はない。</p>
保護者⑧	<p>・学校によりルールが違うことはあると思うが、基本的に吹上小学校のルールとなるのか、新しく作っていくのか。</p> <p>⇒学校間に大きな差はないが、多少の違いについても事前に摺合わせをして検討していく</p>
保護者⑨	<p>・子どもたちはあたりまえのように大芦小学校に通い続けられると思っていて、大芦小学校を卒業したいと言っている。少ない人数で吹上小学校に行くことに不安を感じている。</p> <p>吹上小学校の子どもや保護者は大芦小学校を受け入れることについて、どう思っているのか。</p> <p>⇒子どもたちの気持ちは良く理解できる。子どもたちの順応性については一人一人違うが期待しても良いと考える。</p>

	<p>教育委員会で示した計画について、吹上小学校の保護者等から大芦小学校を受け入れたくないといった話は現状ではあがっていない。</p>
保護者⑩	<p>・吹上小学校が現状どのくらいの人数で、統合した場合はどのくらいの人数になるのかなど、今後の児童数の推移を含めて、様子が全く見えないので不安である。</p> <p>現在の4年生は13人が伸び伸び生活しているが、今後3クラス、人数も30人ほどとなった場合、伸び伸びと出来ないなど、学校が変わるだけではなく、不安な部分が多い。 ⇒無理やり押し込めるつもりはない。</p> <p>35人学級や40人学級でも、クラスの中に児童が目いっぱいいるわけではない。</p> <p>吹上小学校では1年生の1クラスは26人で3クラス、一番多いクラスでも2年生が34人となっている。</p> <p>教育委員会としては決して大規模校を目指しているわけではない。</p> <p>北新宿地区の子どもたちは下忍小学校に通学区域が変更となるが、吹上小学校に通っている児童については、経過措置期間を設けているため、人数の推移については、明確なものというのは出すことができない。しかし、見込みとしての児童数の推移を踏まえて、今後も検討していく。</p> <p>情報が不足している部分については、申し訳なかったが、今後の意見交換会への資料提供や吹上小学校を見ていただく機会を設けるなど、情報提供していく。</p>
保護者⑪	<p>・このような意見交換会の場を参観日の後に実施するなど考慮してほしい。</p> <p>⇒意見交換会の実施については、参観日の跡など、なるべく参加しやすい日程を検討していく。</p>
保護者⑫	<p>・駅も学校も大芦地区にもう少し人が住めるように検討してもらえないのか。</p> <p>⇒農地を宅地に変えることについては法律の縛りがあるため難しい。</p>
保護者⑬	<p>・駅に向かっていく通学路について、押しボタン式の信号機の設置など検討してもらえないか。</p> <p>⇒信号機の設置については、警察の判断となるため、要望として挙げていただきたい。</p>
保護者⑭	<p>・吹上小学校については、教育委員会から具体的な話はしていないという状況では、受け入れ先としての心配なところはあがってこないと思う。</p> <p>親のコミュニティも心配である。</p> <p>吹上中学校に行くと吹上小学校のコミュニティが大きいため、意見は述べづらい。</p> <p>統廃合の際には、PTA活動の招合わせに不安がある。どのように進めていくのか。</p> <p>⇒まだ統合が決まっていない中で、吹上小学校のPTAに具体的な話はしないが、統合が決まった段階では、保護者同士の招合わせを実施していくものである。</p>
保護者⑮	<p>・放課後児童クラブについて、現在、大芦小学校の放課後児童クラブに入室している児童は、吹上小学校の放課後児童クラブに入ることができるのか。</p> <p>⇒大芦小学校の児童クラブを残すのか、吹上小学校の児童クラブに行くのか、今後担当</p>

	<p>部署が中心となり、話し合っていくことになる。</p> <p>人数がいっぱいで入れないという事はなく、行政として児童数に対して、適正なクラブを整備していく。</p> <p>・吹上小学校の放課後児童クラブは人数がいっぱいで3年生以上が入れないと聞かすが。 ⇒吹上小学校には民間の放課後児童クラブもあることから、現在担当課との情報共有の中では、いっぱいだから入れないという事はない。</p> <p>入室ができなかった理由については、高学年と低学年では基準が異なることが可能性としてある。</p> <p>・放課後児童クラブについては、意見交換会でしっかりとした答えがほしいため、担当部署が同席するなど出来ないのか。 ⇒同席は可能である。</p> <p>・学校も変わるし放課後児童クラブも入れないといった状況になるのではないかという不安はある。 ⇒統合までに不安を解消できるよう取り組んでいく。</p>
保護者⑯	<p>・閉校となった場合、現在利用している体育館や校庭でのスポーツ活動ができなくなるのか。スポーツ振興や避難所の考えから、施設は残してほしい。 ⇒地域からの意見をいただいた上で、今後所管する部署に伝える、又は一緒に検討するなどしたい。</p> <p>避難所については、特に水没の場合の対応について、電気設備等については1階にあるため、電気設備が使えない状態となる。 コスモスアリーナ等を含めて、避難所の考え方を見直していく必要がある。</p>
保護者⑰	<p>・吹上富士見四丁目については、大芦小学校の方が近い。 学区の見直しは十数年前に行われたきり行われたいのは納得がいかない。 意見聴取など、改めて検討が必要である。</p>
保護者⑱	<p>※保護者からの集約意見書読み上げ。</p> <p>⇒今すぐ統廃合するのではないかという意見があったが、すぐに統廃合するのではなく、意見交換会を実施しながら時期等を定めていく考えである。</p> <p>WHO等で、世界は少人数の学校を進めていると言われているが、イギリス等では学力の向上と少人数は必ずしも一致するものではないと言われている。</p> <p>OECDの調査では、3つの項目のうち、2018年では2項目で加盟国トップの項目もあることから、これまでの日本の教育は間違っていないのではないかと考えている。</p> <p>教員のなり手がいない、35人学級の導入に伴う教室数の不足、学校施設の老朽化など、環境は決して良くない中で、26校に対して同じような環境を整えていきたいと考えている。</p>

	<p>仮に一つの学校が閉校となる場合には、その分を教育環境整備に投資していきたいと考えている。</p>
保護者⑱	<p>・聞いている印象として、国の基準に合わせて統合にもっていこうとしており、国の基準があるのは分かるが、今、経済等を見た際にどうなのか、それが正しいのかはやってみなくては分からないが、これからを担っていく子どもたちに対しての投資は考えてほしい。</p> <p>笠原はと言うが私たちは大芦であり、大芦で成功するとは限らない。</p> <p>大芦を知ってもらわないと、上面な印象を受ける。このことを踏まえて、意見交換会を実施してもらいたい。統合は決定なのか、決定のように聞こえる。</p> <p>⇒統合に向けての話し合いはさせてもらうが、決定ではなく、統合の時期については決まってははいない。</p> <p>・統合を求めている。いつかはしなくてはいけないと思うが、保護者全員を納得させるような方法で次回以降は開催してほしい。</p> <p>⇒国の標準である 12～18 学級について、友人関係の問題等もあり、クラス替えができなかったことから、不登校になってしまう子がいた。</p> <p>色々な原因があるが、必ずしもみんなが仲良いわけではなく、逃げ場があることは必要と感じている、ある程度人数がいた場合、個に応じた少人数学習等の対応も可能となる。</p> <p>何故、今、統合なのかという事については、令和 9 年 10 年には、9 人や 5 人といった人数もみえてくるため、それは避けなければならないを踏まえ、すぐに対応できるものではないため、今から検討を進めていかなければいけないと考えるものである。</p> <p>・なぜ大芦なのか、全て、こちらを納得させるのは違うのではないか。</p> <p>大芦小学校をなくすのではなくて、吹上小学校など、他の学校の協力を合せて再編成を検討するべきではないか。</p> <p>すべてを一つの箱にまとめようとするのが日本の教育なのか。</p> <p>⇒小谷小学校と大芦小学校を統合しても、適正規模校にはならない。</p> <p>固定された人間関係ではなく、ある程度的人数がいる中で、多様な人間関係を構築するのが大切だと思っている。</p> <p>・多様な人間関係については今後中学、高校と進学していく中で、経験するものではないのか。無理やり作る必要はないのではないか。</p> <p>⇒小学校の 6 年間は成長過程で重要な時期であることから、人間関係は固定されるよりも、色々な人間関係を構築することが重要と考える。</p>
保護者	<p>・クラス替えがあれば子どもが助かった、不登校にならなかった等の話があったが、それは一つの可能性であって、本来はその子が不登校になった原因に対して、先生や家族</p>

が向き合うなど、その他の解決策をとるという事も出来るはずである。

そのためだけにクラス替えが必要で統合した方が良いという事か。

⇒もちろん、そのような対応をしている。その上での、一例としての話である。
